

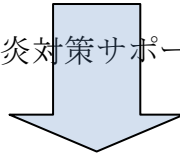
地域肝炎対策サポーターの役割

○保健所の保健師・医療機関の医療従事者・職域の健康管理者等

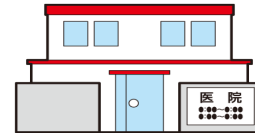


現在、市町村健診・職場健診等において肝炎ウイルス検査を実施している。または検査結果を知りうる立場にいる。

地域肝炎対策サポーターとして



健診を受けた方に結果を連絡する際、
肝炎ウイルス検査の結果陽性の方については、肝炎患者支援手帳等を活用して、肝炎専門医療機関を受診するよう指導してください。



なお、肝炎ウイルス検査を受けたことのない方や、肝炎ウイルス検査を受けたことはあるが検査結果を正しく認識していない方等については、一度肝炎ウイルス検査を受けるよう勧めてください。

保健所や肝炎専門医療機関では、無料で肝炎ウイルス検査を受けることができます。

地域肝炎対策サポーターの養成

○地域肝炎対策サポーター養成研修会の内容

- ・ B型C型肝炎に対する基礎的な知識、肝炎専門医療機関受診の必要性
- ・ 地域肝炎サポーターに期待する役割
- ・ 肝炎患者支援手帳の活用、医療費助成制度 他

○研修会終了後について

- ・ 受講修了者の勤務先・所属団体からの登録申込みがあった場合、サポーター登録します。
- ・ 地域肝炎対策サポーターの所属する勤務先・団体を肝炎対策に積極的に取り組んでいる企業・団体として県ホームページに掲載します。